

(令和9年3月3日までに提出)

年 月 日

(一社)埼玉県トラック協会 会長 様

住 所

企業名

(法人番号:)

代表者 (印)

申請担当者氏名 電話

Mail

信用保証協会保証料助成申請書

当社は、信用保証協会の保証により融資を受けましたが、保証に伴う保証料の2分の1の額(限度額20万円)について貴協会の助成を受けたく、関係書類(写)を添えて下記の通り申請します。

なお、公的機関等から助成がある場合には、その額を差引いた金額について申請します。
また、都合により保証料の還付を受けた場合には、速やかに助成金を返還いたします。

助成申請額 金 円

1. 申請明細

項 目	記 入 欄	備 考
保証金額(借入金額)	円	
資 金 使 途	運転・設備(○をする)	
制 度 融 資		
セーフティネット保証(号認定)	有・無(○をする)	認定の号を記入する
保 証 料 率	%	
借入金融機関/支店	/ 支店	
借 入 日	年 月 日	
保 証 料 額	円	
助 成 申 請 額(注)	円	

(注)①保証料総額の2分の1が20万円を超える場合は、助成申請限度額の20万円を記入する。

②本申請額と既助成額を加算した額が20万円超となる場合には、20万円から既助成額を差し引いた額を申請額とする。その場合、備考に『再申請』と明記のこと。

③交付要綱附則に定める(公社)全日本トラック協会の交付対象外の保証料については、4分の1の額(限度額10万円)を助成する。

2. 添付書類 ① 信用保証料計算書の写し(お客様控え)
 ② セーフティネット保証に係る市町村認定書等写し
 ③ 金融機関発行の融資計算書(写)、又は融資明細書(写)

3. 助成金の振込先

金融機関及び支店名	口座名(フリガナ)	種類	口座番号
_____ 支店	()	普通 当座	No. _____

(注)①口座名……申請者と同一の法人名・代表者名を記入する。

②口座番号…当預金口座を○で囲む。口座No.を正確に記入する。

協会記入欄	会員番号	受付番号	補助番号 信-
-------	------	------	---------

(令和9年3月3日までに提出)

年 月 日

(一社)埼玉県トラック協会 会長 様

住 所

企業名

(法人番号:)

代表者 (印)

申請担当者氏名 電話

Mail

信用保証協会保証料助成申請書(激甚災害)

当社は、信用保証協会の保証により融資を受けましたが、保証に伴う保証料の2分の1の額(限度額40万円)について貴協会の助成を受けたく、「信用保証料計算書(写)」を添えて下記の通り申請します。
なお、公的機関等から助成がある場合には、その額を差引いた金額について申請します。
また、都合により保証料の還付を受けた場合には、速やかに助成金を返還いたします。

助成申請額 金 円

1. 申請明細

項目	記入欄	備考
保証金額(借入金額)	円	
資金用途	運転・設備(○をする)	
制度融資	災害関係保証・東日本大地震災害復興緊急保証(○をする)	
セーフティネット保証(号認定)	有・無(○をする)	認定の号を記入する
保証料率	%	
借入金融機関/支店	/ 支店	
借入日	年 月 日	
保証料額	円	
助成申請額(注)	円	

- (注)①保証料総額の2分の1が40万円を超える場合は、助成申請限度額の40万円を記入する。
②本申請額と既助成額を加算した額が40万円超となる場合には、40万円から既助成額を差し引いた額を申請額とする。その場合、備考に『再申請』と明記のこと。
③交付要綱附則に定める(公社)全日本トラック協会の交付対象外の保証料については、4分の1の額(限度額10万円)を助成する。

2. 添付書類 ① 信用保証料計算書の写し(お客様控え)
② セーフティネット保証に係る市町村認定書等写し
③ 金融機関発行の融資計算書(写)、又は融資明細書(写)
④ 「災害関係保証」または「東日本大震災復興緊急保証」の場合は、市町村長等からの「罹災証明書」もしくは「認定書」の写し

3. 助成金の振込先

金融機関及び支店名	口座名(フリガナ)	種類	口座番号
_____ 支店	()	普通 当座	No. _____

- (注)①口座名……申請者と同一の法人名・代表者名を記入する。
②口座番号…該当預金口座を○で囲む。口座No.を正確に記入する。

協会記入欄	会員番号	受付番号	補助番号 信-
-------	------	------	---------